

当院で胃カメラを受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名： 倉敷地区における食道胃接合部腺癌の実態調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、食道胃接合部腺癌の疫学や臨床像を明らかにする目的で、胃カメラを受けられた患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆主な共同研究機関及び研究責任者◆

当院松枝医師が主体となって実施しており、岡山県西部の12施設が参加しています。

研究実施機関および各施設責任者：倉敷中央病院・松枝和宏、川崎医科大学附属病院・眞部紀明、佐藤胃腸科外科・佐藤嘉高、倉敷成人病センター・奥山俊彦、渡邊胃腸科外科・渡辺哲夫、落合病院・井口大助、チクバ外科・瀧上隆夫、水島中央病院・中務治重、市立成羽病院・那須龍介、笠岡第一病院・宮島宣夫、高梁中央病院・志茂公洋、阿新診療所・山口義生（順不同）

◆対象となる患者さん◆

2008年1月から、2017年12月までの間に、食道胃接合部腺癌であると診断された方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、身長・体重、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、手術歴、胃カメラ検査の結果

- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
- * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。
なお、すでに連結不可能な状況や論文投稿後は、データの削除などの対応が困難なため悪しからずご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

内視鏡センター 研究責任者 松枝 和宏

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明